

生体医工学分科会（第26期・第1回）議事要旨

合同設置：機械工学委員会・基礎医学委員会・電気電子工学委員会・材料工学委員会

1. 日 時 2024（令和6）年6月4日（火）15：00～16：08
2. 会 場 オンライン会議（Zoom）※
 ※<https://us06web.zoom.us/j/89276547686?pwd=amgNEdphbLUjv5Rlaq9TgqGBaMTMA8.1>
3. 出 欠
 (出席) 田中 真美、中野 貴由、埜 隆夫、松本 健郎、安達 泰治、新井 史人、
 石川 拓司、大島 まり、岸田 晶夫、西條 芳文、竹内 昌治、日比野 浩、
 増澤 徹、横川 隆司、和田 成生（以上15名）
 (欠席) 高木 周、光石 衛、但野 茂、山西 陽子（以上4名）
4. 配布資料
 資料1 生体医工学分科会設置提案書
 資料2 生体医工学分科会委員名簿
 資料3 生体医工学分科会これまでの経緯
 資料4 第26期活動計画
 資料5 公開シンポジウム（案）
 資料6a 連携会員(特任)の推薦様式
 資料6b 連携会員(特任)の推薦書【pwd付】
5. 議 事
 (1) 自己紹介
 議事に入る前に、各委員の自己紹介（氏名、所属、専門等）を行った。

 (2) 第26期分科会設置の経緯と趣旨説明（資料1）
 世話人の松本健郎委員より、資料1に基づき第26期分科会設置の経緯と趣旨説明があった

 (3) 役員（委員長）の選任（資料2）
 世話人より委員長の自薦を募ったが、立候補は無く、資料2の名簿の中から、世話人の松本健郎委員（名古屋大学）が委員長を務めることになった。

 (4) 役員（副委員長、幹事）の選出（資料2）

松本委員長より自薦を募ったが、立候補は無く、委員長より資料2の名簿の中から、副委員長として中野貴由委員（大阪大学）、幹事として安達泰治委員（京都大学）、竹内昌治委員（東京大学）の推薦があり、これらを承認した。

(5) 前期までの分科会活動（資料3）

松本委員長より資料3に基づき前期までの分科会活動について説明があった。

(6) 今期活動方針・計画（資料4）

松本委員長より資料4に基づき説明があった。概ね、年に2回分科会を開催すること、3年間で2、3回公開シンポジウムを開催することが承認された。提言については今期の発出とするか、来期以降の発出とするか、機械工学委員会等の周囲の状況を鑑みてさらに検討していくことになった。

(7) 公開シンポジウム（資料5）

松本委員長より資料5に基づき説明があり、10月29日（火）9:30～12:00に仙台国際センターにおいて、バイオマテリアル分科会と合同で開催することを正式に決定した。生体医工学分科会からは、田中委員、松本委員長、増澤委員、西條委員が討論・発表に参加することとなったほか、次の議題8で承認された佐久間一郎特任連携会員にも発表を依頼することとなった。また、生体医工学分科会で以下の学協会に協賛依頼することとなり、松本委員長が依頼することとなった：一般社団法人日本機械学会、一般社団法人電子情報通信学会、公益社団法人生体医工学会、一般社団法人日本医療機器産業連合会。

(8) 特任連携会員の推薦について（資料6）

松本委員長より、生体医工学分科会のメンバーの専門分野を考えた場合に、本分野の大きな柱のひとつであるコンピュータ外科学を中心とした生体医工学の専門家がいらないこと、また、この分野の専門家が日本学術会議の会員にも連携会員にもいないことに鑑み、東京大学の佐久間一郎教授を特任連携会員に推薦したい旨、提案があり、承認した。

(9) その他

9-1) 分科会委員間でのメールアドレス共有について

分科会メンバー間でメールアドレスを共有することを承認した。

9-2) 議事要旨の承認に関する委員長一任について

第1回分科会の議事要旨については、松本委員長に一任することを承認した。

9-3) その他

今後の予定について、11月頃に第2回分科会を開催することとした。

以上